

令和4年習志野市議会第3回定例会

(会期：令和4年8月30日～9月28日)

# 一般質問通告表

【確定稿】

習志野市議会

## 目 次

発言 順位	質 問 日	質 問 者 (所属会派)	質 問 予定時間	頁
1	9月7日(水)	宮 内 一 夫 議員 (市民の会)	60分	1
2		藤 崎 ち さ こ 議員 (新社会の会)	60分	1
3		央 重 則 議員 (環境みらい)	60分	2
4		清 水 晴 一 議員 (公明党)	60分	2
5	9月8日(木)	市 角 雄 幸 議員 (環境みらい)	60分	3
6		小 川 利 枝 子 議員 (公明党)	60分	3
7		真 船 和 子 議員 (公明党)	60分	4
8		相 原 和 幸 議員 (元気な習志野をつくる会)	60分	4
9	9月9日(金)	中 山 恭 順 議員 (環境みらい)	60分	5
10		高 橋 正 明 議員 (元気な習志野をつくる会)	50分	5
11		木 村 孝 浩 議員 (公明党)	50分	6
12		平 川 博 文 議員 (都市政策研究会)	60分	7
13	9月12日(月)	谷 岡 隆 議員 (日本共産党)	60分	9
14		木 村 孝 議員 (民意と歩む会)	60分	10
15		荒 原 ち え み 議員 (日本共産党)	60分	10
16		関 根 洋 幸 議員 (元気な習志野をつくる会)	60分	11
17	9月13日(火)	飯 生 喜 正 議員 (元気な習志野をつくる会)	60分	11
18		入 沢 俊 行 議員 (日本共産党)	60分	12
19		佐々木 秀 一 議員 (真政会)	60分	12
20		宮 城 壮 一 議員 (民意と歩む会)	50分	13

## ○ 宮 内 一 夫 議 員

### 1 ごみ問題

- (1) 燃えるごみの有料化について
- (2) 清掃工場から排出される溶融メタルについて
- (3) 清掃工場について

### 2 会計年度任用職員の労働条件について

## ○ 藤 崎 ち さ こ 議 員

### 1 放課後児童会について

- (1) 夏休みの利用状況について
- (2) 放課後子供教室が併設されている学校の放課後児童会の状況について

### 2 障がい者に優しい投票所づくりの取組について

### 3 地域の安心安全なくらしと多様性（ダイバーシティ）について

○ 央 重 則 議員

- 1 旧庁舎跡地活用問題について
- 2 環境清掃問題について
  - (1) ごみから宝の山を探そう（溶融メタル等）について
  - (2) ペットボトルの収集について
- 3 藤崎小学校のプール廃止について
  - (1) なぜプールの廃止が令和3年5月に決定しているのに、今年の8月に説明するのか。事前に意見を聞かなかったのは、なぜか
  - (2) プール設置の在り方について、全体の方針がないのに、藤崎小学校のプールを廃止するのは、なぜか
- 4 救急搬送体制について

○ 清 水 晴 一 議員

- 1 コロナ禍におけるまちづくりについて
  - (1) 美しい街路樹の育成について
  - (2) ウォーカブルなまちづくりについて
  - (3) 公民連携による海辺のカフェ等の設置について
  - (4) JR津田沼駅南口地区の再開発計画における津田沼公園の整備方針について
- 2 プラッツ習志野について
  - (1) 民間附帯施設の現況について
  - (2) フューチャーセンターならしの活動状況について
  - (3) 出合いの広場等の活用状況について
  - (4) 大久保中央公園の利用状況について
- 3 社交ダンスについて
  - (1) 社交ダンスの体育館利用の規制緩和について

○ 市 角 雄 幸 議員

- 1 公共建築物再生計画について
  - (1) 不足が見込まれる事業費について
- 2 地域包括ケアシステムについて
  - (1) 地域包括ケアシステムの進捗状況について
- 3 休日の部活動の地域移行について
  - (1) 地域移行の詳細について
- 4 選挙開票について
  - (1) 選挙開票作業が他市に比べて遅れる原因について

○ 小 川 利 枝 子 議員

- 1 災害対策について
  - (1) 重度心身障害児・者に対する避難体制について
- 2 特別支援教育について
  - (1) 特別支援学校の誘致について

## ○ 真 船 和 子 議 員

### 1 教育行政について

(1) 習志野市の文教ゾーンとして位置づけられた総合教育センターを核とする東習志野地区の再整備について、どのような構想をお持ちか教育長の見解を伺う

(2) 給食費無償化について

### 2 マイナンバーカードの利用について

(1) 現状とマイナポイントの申請状況について伺う

## ○ 相 原 和 幸 議 員

1 鷺沼地区土地区画整理事業に向けた取組について

2 ハッピーバスの利用状況について

3 特定健康診査及びがん検診受診率について

4 歯科検診への取組について

5 マイナンバーカードの交付枚数率について

6 学校教育における教育費の推移について（ハード面＝施設整備ではなくソフト面について）

○ 中 山 恭 順 議 員

- 1 市長の政治姿勢について
  - (1) 旧統一教会との関わりについて
- 2 防犯カメラについて
- 3 図書館行政について

○ 高 橋 正 明 議 員

- 1 インボイス制度について
- 2 市民まつり「習志野きらっと2022」について
- 3 公園の維持管理について
- 4 難病患者に対する助成制度について

## ○ 木 村 孝 浩 議 員

### 1 環境問題について

- (1) 新清掃工場事業等について
- (2) 太陽光発電に対する取組について

### 2 UR袖ヶ浦団地の再生事業について

- (1) 再生事業の進捗状況と今後の展開について
- (2) URとの連携協定関連と既存施設の活用等について

### 3 鷺沼地区区画整理事業について

- (1) 事業の進捗状況と今後の展開について



## ○ 平 川 博 文 議 員

- 1 宮本泰介市長&荒木勇前市長の人事権を考える。吉川清志元資産管理室長、横井宏遠元総務部副参事、本城章次良元企業管理者、富谷輝夫元副市長の市長人事について、職員意識調査から考える。懲役1年執行猶予3年の市役所公務員が普通退職した。懲戒免職処分ではない。なぜなのか
- 2 習志野市長・市議会議員選挙の開票結果に、重大な疑念を抱いてきた。平成19年6月27日。千葉検察審査会（司法機関）から、習志野市の開票作業に当たる公務員の態度や姿勢は明らかにルール違反を犯していると指摘され、強く反省を求められてきた。選挙に対する認識の甘さを猛省し、今後、襟を正した改善を市民に示さなければ、市民の市政に対する不信感は払拭されないとの指摘を受けてきた。さらに、平成18年10月6日のテレビ朝日報道で、ビデオ映像解析の専門家の東京理科大学の半谷教授は、市民に対する重大な裏切り行為があると断定した。このとき、不正開票選挙の実行犯の市役所公務員に対する社会的制裁がなかった。習志野市役所内部で、全てもみ消された。内部調査報告書は、作成されていない。近年の不正開票選挙の手口として、期日前投票箱の鍵をひそかに事前に開けて、投票用紙の差し替えが香川県高松市、宮城県仙台市、滋賀県甲賀市などで連続して発覚し、市役所公務員の総務部長をはじめ、選挙管理委員会事務局長などの逮捕者が出ている。全国的傾向がある。投票箱をひそかに開けて、投票用紙をすり替える。実行者は選挙候補者ではなく市役所公務員。候補者個人の選挙違反と比べてはるかに巧妙、悪質といえる。習志野市の期日前投票箱は、どうなっているのか
- 3 前弁護士市長の発言を会議録で見ると、「この土地をどうだ、ああだとすると、すぐ利権があるんじゃないかとか、僕らが言うとなすぐにそう言われる。僕の不徳のいたすところでございますけどね」と発言してきた。財源確保を理由に売却したのに、安値で売却している。令和2年7月JR津田沼駅前44階建て、タワーマンションが完成した。財源確保を理由に、市有地を売却してきた。71億と56億の入札価格で、56億で習志野市は、「三菱地所レジデンス・三井不動産レジデンシャル・野村不動産」に売却した。759戸のうち、特別販売の事業協力者住戸についての存否が再三にわたって不明瞭になっている。なぜ、電話ではなく、文書での回答を事業者から求めないのか
- 4 猛暑の熱中症対策として、市立幼稚園・小中学校にエアコンを緊急設置してきた。事業費は、22億3,994万円に上る。ところが、緊急対応の工事発注に絡んで、元市議会議長と元市議会副議長が関与する工事業者が利権介入したことが表面化している。市役所公務員の関与なくして、議員利権は成立しない。市会議員が関与している福井電機の受注金額を隠すのはなぜなのか
- 5 平成23年11月7日、荒木勇前市長の平成9年当時のJR津田沼駅南口26億円の土地取引の件で東京地検特捜部に刑事告発した。時効により、不起訴処分となった。26億の借入金の返済が26年間になった。指定暴力団関係者から買い取らされた3,000坪の土地は、現在、谷津小学校の前の公園用地の半分になっている。最近、この指定暴力団関係者が、町内谷津3丁目に住んでいることが分かった。前市長が株式会社新平和代表取締役社長に、土地売買代金として、9億9,356万8,000円を即金で支払ってきた。26億円の経過利息、返済総額、返済終了時期は、いつか。返済合計

金額は、31億3,380万3,476円。なぜ、26年の長期返済期間になったのか

- 6 今から10年前の2011年1月31日、JR津田沼駅南口で弁護士の資格を有する荒木勇前市長の同意により、資産家の79歳の高齢女性とその娘さんが暮らす住宅に、早朝から電動のこぎりの大音響による住宅の解体、強制執行がJR津田沼駅南口土地区画整理組合により強行された。資産家の地権者に対する忘れてはならない悲惨な権限の行使となった。荒木勇前市長は、指定暴力団関係者と土地取引をする一方、資産家の高齢女性を痛めつけてきた。なぜ、土地区画整理組合の解散が10年以上、できないのか。なぜ、長期にわたる裁判経過を報告しないのか。国家賠償請求権とは、なんなのか

## ○ 谷 岡 隆 議員

- 1 靈感商法等で多数の被害者を出し続けてきた世界平和統一家庭連合（旧称：世界基督教統一神霊協会）及び関連団体と、習志野市政の関係について
  - (1) 千葉県や習志野市に関係する少なくない政治家が統一協会系の企画に参加したり、隣の千葉市では関連団体の企画を市が後援し前市長が祝電を送ったりしているが、習志野市においては市長等が企画に参加したり、市が後援・補助・祝電送付などをしたりしたことはなかったか
  - (2) 世界平和統一家庭連合船橋中央家庭教会のホームページに習志野市の市立学校で交流会を開催したことが掲載されているが、経過を伺う。このほか、教育委員等が企画に参加したり、教育委員会が後援・補助・祝電送付などをしたりしたことはなかったか
- 2 故安倍晋三氏の国葬と、習志野市における弔意表明について
  - (1) 仮に故安倍晋三氏の国葬が強行される場合、習志野市が国葬に合わせて黙祷や半旗・弔旗の掲揚などによる弔意表明を市民・職員に強制するようなことがあってはならない
- 3 関東大震災100年へ向けた取組について
  - (1) 歴史的な大規模災害から100年を迎えるにあたり、市民の防災意識を高めるための企画を考えてはどうか
  - (2) 地震による被害だけでなく、陸軍習志野支鮮人収容所、陸軍騎兵連隊による亀戸事件なども軍郷習志野の歴史的事実として記録・公表し、次世代の歴史教育に生かすことを求める
- 4 コロナ禍や物価上昇で打撃を受ける習志野市民をさらに痛めつけるインボイス制度の導入について
  - (1) 習志野市一般会計の課税売上げ事業の現状はどうなっており、市担当部、指定管理者、委託事業者などのインボイス発行事業者としての登録はどうなっているのか
  - (2) PTAなどの社会教育団体、市民活動団体、町内会・自治会など、市内の「人格のない社団等」の収益事業に対する消費税課税の現状、インボイス発行事業者としての登録状況を把握しているか。これらの団体に適切に情報の提供ができていますか
- 5 習志野市内の学校における児童生徒性暴力等の発生と対応について
  - (1) 教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律に「被害を受けた児童生徒等を適切かつ迅速に保護する」「国、地方公共団体、学校、医療関係者その他の関係者の連携の下に行われなければならない」「児童生徒性暴力等をした教育職員等に対する懲戒処分等について、適正かつ厳格な実施の徹底を図るための措置がとられる」とあるが、習志野市教育委員会はどのような施策を策定し、実施しているか
- 6 奏の杜から谷津南小学校へのバス通学に貸切りのスクールバスを導入することを求める

○ 木 村 孝 議員

- 1 義務教育の無償化について
  - (1) 学校給食費の無償化
  - (2) 学校給食費の未納
  - (3) 就学援助の課題と限界

○ 荒 原 ちえみ 議員

- 1 新型コロナウイルス感染から命を守る対策を求める
- 2 実籾1丁目通称「いろは坂」の改善を求める
  - (1) 地域の生活道路である通称「いろは坂」の改善を求める
- 3 一人暮らしの高齢者への見守りについて市の対策を求める
- 4 学校給食費無償化の進捗状況について
- 5 陸上自衛隊習志野駐屯地・演習場について
  - (1) 空飛ぶ欠陥機オスプレイについて
  - (2) 土地利用規制法について

○ 関 根 洋 幸 議 員

1 SDGs政策について

(1) SDGs政策の進捗状況について

2 認知症対策について

(1) 本市の認知症対策の取組について

○ 飯 生 喜 正 議 員

1 水道事業の現状について

2 森林環境譲与税について

(1) 国の捉え方及び基金の総額について

## ○ 入 沢 俊 行 議 員

- 1 習志野市個人情報保護条例改正について
- 2 ペットボトルのネット収集開始に伴う情報格差・情報弱者対策について
- 3 感染症対策に重点を置いた習志野市総合防災訓練について
- 4 軽度・中等度難聴者の高齢者への補聴器購入等の補助について
- 5 京成大久保駅東側踏切の歩行者の安全対策について

## ○ 佐々木 秀 一 議 員

- 1 ボランティア活動について
  - (1) 主な制度ボランティアの現況について
  - (2) ボランティア活動者の負担軽減、担い手不足解消について
- 2 行政手続の一元化について
  - (1) 近年の一元化の取組について
  - (2) 死亡後手続の一元化について
- 3 市内の人口推移について
  - (1) 直近10年の人口と出生率の推移及び最近の人口減少の状況について
  - (2) 人口減少抑制策について
- 4 公共施設の予約システムについて
  - (1) 今までの取組について
  - (2) デジタル難民に対する支援について
- 5 教育について
  - (1) 学校給食について
    - ① 食材高騰の対応について
    - ② 食材の搬入について

## ○ 宮 城 壮 一 議員

### 1 物価上昇による影響について

(1) 市民への支援について

### 2 高齢者支援について

(1) 孤立解消について

(2) 生活支援について

### 3 長期化しているコロナ禍における子どもたちへの影響について

(1) 子どもたちのマスク着用や黙食などについて

(2) 子どもたちの抱えるストレスへの対応について